

大磯町監査公表第 17 号

監査の結果について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づく監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果に関する報告を次のとおり公表する。

平成 31 年 3 月 12 日

大磯町監査委員 脇 國廣

同 奥津 勝子

監査結果報告書

1. 監査の種類
定期監査

2. 監査の対象部課等
教育部学校教育課国府小学校

3. 監査の範囲及び事務
平成30年4月1日から平成30年9月30日までに執行された平成30年度の財務に関する事務及び事務事業の執行

4. 監査の実施期間
平成30年10月30日から平成30年11月29日まで

5. 監査の方法及び監査項目
平成30年度大磯町監査基本計画に基づき、財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、また、職員の働き方改革にも着目し、監査を実施した。
なお、監査に際しては、監査対象課である学校教育課国府小学校より監査説明書、事前調査書及び関係書類の提出を求め審査するほか、関係職員の説明を求め監査を実施した。

6. 所掌事務の概要
児童への初等普通教育の実施、学校運営に係る必要な消耗品の購入及び役務の実施、学校施設・設備の維持管理、教育活動に必要な教材等消耗品の購入、学校図書館運営等を実施している。

7. 監査の結果
平成30年度に係る財務に関する事務の執行及び事務事業の執行について、監査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

(要望)

- ・学校は安全が第一であり施設や設備に起因して事故が起こらないよう、学校教育課と連携し児童の安全確保に努めていただきたい。
- ・校務用コンピュータの活用を図り、教職員の負担軽減に努めていただきたい。